

第 369 回昭和の森自然観察会

初心者向けバードウォッチング

芳我めぐみ（千葉市）

日 時：2023 年 1 月 8 日（日）10：00～12：00 天候：晴れ

参加者：22 名（大人 11 名 子ども 11 名）参加指導員：6 名 事務所：1 名

担当指導員：坂本・芳我

2023 年最初の観察会は寒中には珍しく風も無く暖かな日差しに恵まれ絶好のバードウォッチング日和になりました。資料として坂本さん撮影のカラー版「北総の野鳥 ミニ図鑑 冬期版」を配りました。最後に観察した鳥の「鳥合わせ」をすることも知らせました。さて何種類の鳥と出会えるか？今日のコースは東屋→市町村の森→展望台→梅林→下夕田池→菖蒲田→冒険広場（第 2 駐車場への階段は通行止めのた）です。

観察会出発。歩き始めてすぐ坂本さんがツバキの花を見えています。メジロが蜜を吸うときに爪でつけた傷を探しているのです。花卉はどれも傷がついていませんでした。ツバキの蜜を指ですくってなめた人が「甘い！」次いでアカシデの枝にツグミを見つけました。近かったこと、動きが穏やかで子供を含め皆さん見られたようです。市町村の森ではシジュウカラが見られました。大人は双眼鏡で子供は裸眼で。展望台では坂本さんから気温が上がってきたので上昇気流が発生してきたからタカ類が出現するかもと話がありました。期待して目を凝らしましたがこの時間は残念ながら出会えませんでした。

下夕田池に到着するとマガモ、アオサギ、ダイサギ、オオバン… フィールドスコープで覗いてもらいました。光の当たり具合でマガモの頭の色がピカピカの緑色や紺色に見えます。これは頭の羽の色ではなくて羽の微細な構造によって光の反射や干渉によって輝いて見える構造色だと説明。ひとしきり池の鳥を観察した後、菖蒲田へと向かいました。ここで幸運なことにトラツグミが出現。菖蒲田林縁、裸眼でもしっかりと見える位置に止まってくれていました。大人は全員観察できて良かった！観察会でトラツグミに出会う確率レア度 70%と坂本さんから言われ参加者の方も得した気分です。最後急坂を登り上がった場所で資料のミニ図鑑を見ながら今日見た鳥の鳥合わせをしました。29 種の鳥が観察できました。参加者からは楽しかったとの声をもらい良かったです！

【出現した鳥】29種（△は下見のみ）

キジ オカヨシガモ マガモ カルガモ
ホシハジロ △カイツブリ △キジバト
カワウ アオサギ ダイサギ オオバン
コゲラ モズ ハシボソガラス ハシブト
ガラス △ヤマガラ シジュウカラ ヒヨ
ドリ ウグイス エナガ メジロ トラツ
グミ シロハラ アカハラ
ツグミ ジョウビタキ ハクセキレイ カ
シラダカ アオジ



下夕田池ではこんな鳥を見られるよ
子どもたち、しっかり聞いているでしょ！